



Digital Garage

2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社デジタルガレージ

コード番号 4819 URL https://www.garage.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO (氏名) 林 郁

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 専務執行役員 (氏名) 曾田 誠 TEL 03-6367-1111
コーポレートストラテジー本部管掌

四半期報告書提出予定日 2021年11月15日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	40,109	108.2	27,425	354.3	18,409	374.0	18,496	362.0	18,013	234.4
2021年3月期第2四半期	19,264	△1.7	6,037	△17.6	3,884	△25.9	4,003	△24.1	5,386	△23.4

	基本的1株 当たり四半期利益	希薄化後1株 当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	401.21	362.60
2021年3月期第2四半期	86.96	79.55

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	200,129	80,007	79,102	39.5
2021年3月期	178,301	63,082	62,134	34.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	ー	0.00	ー	32.00	32.00
2022年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2022年3月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2022年3月期における期末配当予想は未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

インキュベーションテクノロジー事業にて展開する国内外の未公開企業等への投資・育成分野において、当社グループが保有する有価証券の期末時点における公正価値を合理的に見積もることが困難であるため、連結業績予想の開示は行っておりません。なお、詳細につきましては、(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	47,470,800株	2021年3月期	47,441,900株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	1,340,460株	2021年3月期	1,363,660株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	46,099,313株	2021年3月期2Q	46,031,452株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、本日、機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定であります。四半期決算説明会については、当社ウェブサイト（<https://www.garage.co.jp/ja/ir/library/>）において日本語及び英語で動画を掲載する予定であります。この説明会で使用する資料については、同日、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	9
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社を取り巻く市場環境は、当社グループが事業展開する電子決済市場、インターネット広告市場ともに今後も継続的な成長が見込まれております。2020年の消費者向け電子商取引（BtoC-EC）の市場規模が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により同分野で最も市場規模の大きい旅行サービスが前年比約6割減と大きく影響を受けたことで、前年比0.4%減の19兆2,779億円となりました（注1）。一方で、2018年4月に内閣府主導の下、国内のキャッシュレス決済比率を2017年の21.3%（注2）から2025年に40%とする目標が設定され（注3）、キャッシュレス化が推進されている背景から、今後も電子決済市場の成長が見込まれます。また、2020年のインターネット広告市場においては、社会のデジタル化加速が追い風となり新型コロナウイルス感染症拡大の影響から先行して回復し、インターネット広告費は前年比5.9%増となる2兆2,290億円となり（注4）、引き続き市場成長が見込まれております。

出所 （注1）経済産業省「令和2年度産業経済研究委託事業（電子商取引に関する市場調査）報告書（2021年7月）」

（注2）一般社団法人キャッシュレス推進協議会「キャッシュレス・ロードマップ 2020（2021年5月）」

（注3）経済産業省「キャッシュレス・ビジョン（2018年4月）」

（注4）(株)電通「2020年日本の広告費」

（単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	前年同期比	
			増減額	増減率 (%)
収 益	19,264	40,109	20,844	108.2
税 引 前 四 半 期 利 益	6,037	27,425	21,388	354.3
四 半 期 利 益	3,884	18,409	14,525	374.0
親 会 社 の 所 有 者 に 帰 属 す る 四 半 期 利 益	4,003	18,496	14,493	362.0
四 半 期 包 括 利 益	5,386	18,013	12,627	234.4

当第2四半期連結累計期間の収益は40,109百万円（前年同期比108.2%増）、税引前四半期利益は27,425百万円（前年同期比354.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は18,496百万円（前年同期比362.0%増）、四半期包括利益は18,013百万円（前年同期比234.4%増）となりました。当第2四半期連結累計期間は、ロングタームインキュベーション事業においては、前連結会計年度において事業譲渡を実施したことに加え、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う緊急事態宣言の延長・再発令等による収益減少の影響を受けたほか、マーケティングテクノロジー事業においては、主力のデジタルアド事業が堅調に推移したものの、受託開発案件が減少したことにより減収となりました。一方、インキュベーションテクノロジー事業において、営業投資有価証券の公正価値が大幅に伸長し、フィナンシャルテクノロジー事業においては主力の決済事業が堅調に推移しました。また、事業セグメントに属していない全社共通の金融資産（投資有価証券）の公正価値測定による評価益も計上し、増収増益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		前第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
フィナンシャル テクノロジー事業	収 益	4,749	5,191	442	9.3
	税引前四半期利益	2,101	2,228	127	6.0
マーケティング テクノロジー事業	収 益	6,591	6,315	△276	△4.2
	税引前四半期利益	256	370	113	44.2
インキュベーション テクノロジー事業	収 益	5,658	16,229	10,571	186.8
	税引前四半期利益	4,988	15,522	10,535	211.2
ロングタームインキュ ベーション事業	収 益	2,105	2,027	△79	△3.7
	税引前四半期利益	605	1,134	530	87.6
調 整 額	収 益	160	10,347	10,187	—
	税引前四半期利益	△1,913	8,171	10,084	—
合 計	収 益	19,264	40,109	20,844	108.2
	税引前四半期利益	6,037	27,425	21,388	354.3

〔フィナンシャルテクノロジー事業〕

フィナンシャルテクノロジー事業では、Eコマース（EC）をはじめとするBtoCの商取引に必要なクレジット
カード決済やコンビニ決済等の電子決済ソリューション及び決済周辺サービス等の提供を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、決済事業を展開する(株)DGフィナンシャルテクノロジー及び(株)イーコンテクスト
が、多様な決済ソリューションを提供し高成長を継続致しました。新型コロナウイルス感染症拡大による特需の一
部反動あるも、EC市場拡大による取扱い増加や旅行関連決済の回復に加え、モバイルオーダー事前オンライン決済
等の新規決済手段による取扱いや国内QRコード決済の取扱いが好調に増加し、決済取扱高は前年同期比約18%増の
約1兆6,831億円、決済取扱件数は同約12%増の約3.4億件まで伸長致しました。

これらの結果、収益は5,191百万円（前年同期比9.3%増）、税引前四半期利益は2,228百万円（前年同期比6.0%
増）となりました。

〔マーケティングテクノロジー事業〕

マーケティングテクノロジー事業では、インターネットとリアルを融合した総合的なデジタルマーケティングや
様々なデータを活用したデータマーケティングビジネス等を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、インターネット広告を手掛ける当社マーケティングテクノロジーカンパニーにお
いて、主力のデジタルアド事業が堅調に推移致しました。特に、通信キャリア決済・クレジットカード等の金融向
けのフィンテック関連プロモーションにおいては、広告取扱高が約37%増の約91億円と好調に増加致しました。ま
た、受託開発案件の減少や新規事業への先行投資実行も、前連結会計年度より人員の適正化や拠点集約等を進めた
結果、収益性が向上致しました。

これらの結果、収益は6,315百万円（前年同期比4.2%減）、税引前四半期利益は370百万円（前年同期比44.2%
増）となりました。

〔インキュベーションテクノロジー事業〕

インキュベーションテクノロジー事業では、国内外のスタートアップ企業等への投資及び当社グループ内の事業
との連携による投資先の育成等を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、投資先のIPO、ファイナンスによる公正価値の大幅増加及び海外上場銘柄を中心
に売却したこと等により、収益は16,229百万円（前年同期比186.8%増）、税引前四半期利益は15,522百万円（前
年同期比211.2%増）となりました。

また、営業投資有価証券の残高は、61,493百万円（前連結会計年度末比30.4%増）となりました。

〔ロングタームインキュベーション事業〕

ロングタームインキュベーション事業では、当社グループがこれまで培ってきた投資育成や事業開発のノウハウ
を活かし、中長期的かつ継続的な事業利益の創出に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間は、前連結会計年度において事業譲渡を実施したことに加え、持分法適用会社である
(株)カカコムが、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う緊急事態宣言の延長・再発令等により食ベログ事業中
心に影響を受けたこと等により、収益は2,027百万円（前年同期比3.7%減）、税引前四半期利益は1,134百万円
（前年同期比87.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)	前連結会計年度末比	
			増減額	増減率 (%)
流動資産	113,548	122,545	8,997	7.9
非流動資産	64,753	77,583	12,830	19.8
資産合計	178,301	200,129	21,827	12.2
流動負債	56,865	59,843	2,978	5.2
非流動負債	58,355	60,279	1,924	3.3
負債合計	115,220	120,122	4,902	4.3
資本合計	63,082	80,007	16,925	26.8

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて21,827百万円増加し、200,129百万円となりました。この主な要因は、決済事業等に係る営業債権及びその他の債権が7,436百万円減少した一方、営業投資有価証券が14,323百万円、投資有価証券等のその他の金融資産（非流動資産）が10,447百万円、現金及び現金同等物が2,616百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて4,902百万円増加し、120,122百万円となりました。この主な要因は、決済事業等に係る営業債務及びその他の債務が1,548百万円減少した一方、金融資産の公正価値の増加等により繰延税金負債が7,586百万円増加したことによるものであります。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べて16,925百万円増加し、80,007百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が配当金により1,475百万円減少した一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により18,496百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

インキュベーションテクノロジー事業にて展開する国内外の未公開企業等への投資・育成分野において、当社グループが保有する有価証券の期末時点における公正価値を合理的に見積もることが困難であるため、連結業績予想の開示は行っておりません。

また、新型コロナウイルス感染症のリスクについては、当社業績への影響は限定的でしたが、今後新型コロナウイルス感染症の経済社会に対する影響が拡大した場合には、当社業績に影響を与える可能性があります。

なお、当社グループは、2021年3月期を初年度とし「Designing our New Normal Context」をスローガンに掲げた中期経営計画（2021年3月期から2025年3月期までの5ヵ年）を策定しております。フィナンシャルテクノロジー事業、マーケティングテクノロジー事業につきましては、中期経営計画にて掲げております年平均成長率20%程度の利益成長を目指すほか、ロングタームインキュベーション事業におきましては、持分法適用会社である㈱カカコムの利益貢献に加え、国内外で戦略的事業を創出・育成することで年平均成長率15%程度の利益成長を目指して参ります。また、インキュベーションテクノロジー事業におきましては、ROI2.5倍をハードルレートとして設け、この基準を達成する水準において投資・回収を実行して参ります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	37,989	40,605
営業債権及びその他の債権	26,574	19,138
棚卸資産	264	300
営業投資有価証券	47,170	61,493
その他の金融資産	912	276
未収法人所得税等	21	-
その他の流動資産	618	734
流動資産合計	113,548	122,545
非流動資産		
有形固定資産	19,478	19,545
のれん	7,689	7,934
無形資産	4,000	4,098
投資不動産	2,924	2,927
持分法で会計処理されている投資	22,446	24,470
その他の金融資産	7,878	18,325
繰延税金資産	60	43
その他の非流動資産	278	241
非流動資産合計	64,753	77,583
資産合計	178,301	200,129

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	9,768	15,869
営業債務及びその他の債務	39,911	38,363
その他の金融負債	1,712	1,712
未払法人所得税等	1,328	779
その他の流動負債	4,146	3,120
流動負債合計	56,865	59,843
非流動負債		
社債及び借入金	35,850	30,936
その他の金融負債	12,168	11,473
退職給付に係る負債	452	467
引当金	485	483
繰延税金負債	8,515	16,101
その他の非流動負債	885	819
非流動負債合計	58,355	60,279
負債合計	115,220	120,122
資本		
資本金	7,637	7,675
資本剰余金	4,566	4,760
自己株式	△4,915	△4,831
その他の資本の構成要素	2,062	1,491
利益剰余金	52,785	70,007
親会社の所有者に帰属する持分合計	62,134	79,102
非支配持分	947	905
資本合計	63,082	80,007
負債及び資本合計	178,301	200,129

(2) 要約四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
収益		
リカーリング型事業から生じる収益	12,449	12,073
営業投資有価証券に関する収益	5,270	13,728
その他の収益	400	549
金融収益	1	11,401
持分法による投資利益	1,143	2,358
収益計	19,264	40,109
費用		
売上原価	5,593	5,148
販売費及び一般管理費	7,041	7,134
その他の費用	178	188
金融費用	415	212
費用計	13,228	12,683
税引前四半期利益	6,037	27,425
法人所得税費用	2,153	9,017
四半期利益	3,884	18,409
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	4,003	18,496
非支配持分	△119	△87
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	86.96	401.21
希薄化後1株当たり四半期利益	79.55	362.60

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
収益		
リカーリング型事業から生じる収益	6,301	6,068
営業投資有価証券に関する収益	4,968	9,834
その他の収益	207	223
金融収益	0	11,382
持分法による投資利益	843	1,758
収益計	12,320	29,266
費用		
売上原価	2,829	2,617
販売費及び一般管理費	3,588	3,831
その他の費用	109	117
金融費用	163	151
費用計	6,689	6,715
税引前四半期利益	5,632	22,551
法人所得税費用	1,902	7,453
四半期利益	3,730	15,098
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	3,779	15,152
非支配持分	△50	△54
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	82.08	328.60
希薄化後1株当たり四半期利益	74.56	296.52

(3) 要約四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	3,884	18,409
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産 の公正価値の純変動	1,664	△407
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	3	△9
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△165	21
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	0	0
税引後その他の包括利益	1,502	△395
四半期包括利益	5,386	18,013
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,505	18,100
非支配持分	△119	△87

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	3,730	15,098
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産 の公正価値の純変動	301	△341
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	△3	△2
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△95	22
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	0	0
税引後その他の包括利益	203	△321
四半期包括利益	3,932	14,777
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,982	14,831
非支配持分	△50	△54

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	確定給付制度の再測定	
2020年4月1日 残高	7,591	4,409	△5,012	△798	1,125	△2	324
四半期利益(△損失)							—
その他の包括利益				1,667	△165		1,502
四半期包括利益	—	—	—	1,667	△165	—	1,502
新株の発行	28	28					—
支配継続子会社に対する持分変動		△3					—
配当金							—
株式報酬取引		137	97				—
自己株式の取得			△0				—
その他		△0					—
所有者との取引額等合計	28	161	97	—	—	—	—
2020年9月30日 残高	7,619	4,569	△4,915	868	960	△2	1,826

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
2020年4月1日 残高	44,721	52,033	762	52,795
四半期利益(△損失)	4,003	4,003	△119	3,884
その他の包括利益		1,502	1	1,502
四半期包括利益	4,003	5,505	△119	5,386
新株の発行		55		55
支配継続子会社に対する持分変動		△3	396	393
配当金	△1,749	△1,749		△1,749
株式報酬取引		234		234
自己株式の取得		△0		△0
その他		△0		△0
所有者との取引額等合計	△1,749	△1,463	396	△1,067
2020年9月30日 残高	46,975	56,075	1,039	57,114

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	確定給付制度の再測定	
2021年4月1日 残高	7,637	4,566	△4,915	853	1,217	△7	2,062
四半期利益(△損失)							—
その他の包括利益				△416	21		△395
四半期包括利益	—	—	—	△416	21	—	△395
新株の発行	39	39					—
支配継続子会社に対する持分変動		0					—
連結範囲の変動							—
配当金							—
株式報酬取引		163	84				—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△175			△175
その他		△7					—
所有者との取引額等合計	39	194	84	△175	—	—	△175
2021年9月30日 残高	7,675	4,760	△4,831	261	1,237	△7	1,491

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
2021年4月1日 残高	52,785	62,134	947	63,082
四半期利益(△損失)	18,496	18,496	△87	18,409
その他の包括利益		△395	0	△395
四半期包括利益	18,496	18,100	△87	18,013
新株の発行		77		77
支配継続子会社に対する持分変動		0	△23	△22
連結範囲の変動		—	67	67
配当金	△1,475	△1,475		△1,475
株式報酬取引		247		247
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	175	—		—
その他	25	18		18
所有者との取引額等合計	△1,274	△1,133	44	△1,088
2021年9月30日 残高	70,007	79,102	905	80,007

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,037	27,425
減価償却費及び償却費	1,788	1,778
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息及び社債利息	120	117
持分法による投資損益 (△は益)	△1,143	△2,358
投資有価証券に関する損益 (△は益)	30	△11,325
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	7,677	7,352
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△4,226	△14,318
棚卸資産の増減額 (△は増加)	24	△35
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△5,313	△1,323
未払消費税等の増減額 (△は減少)	979	△649
その他	1,157	387
小計	7,129	7,049
利息及び配当金の受取額	719	727
利息の支払額	△38	△35
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△49	△1,563
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,760	6,179
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,314	△1,284
無形資産の取得による支出	△789	△619
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の売却による収入	—	340
子会社の取得による支出	—	△301
持分法で会計処理されている投資の取得による 支出	—	△538
持分法で会計処理されている投資の売却による 収入	79	—
その他	99	109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,925	△2,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,810	3,700
長期借入れによる収入	3,037	—
長期借入金の返済による支出	△1,816	△2,608
リース負債の返済による支出	△949	△872
非支配持分からの払込による収入	396	42
配当金の支払額	△1,747	△1,473
その他	27	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	757	△1,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35	28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,556	2,616
現金及び現金同等物の期首残高	32,702	37,989
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,259	40,605

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりであります。

なお、当社グループの報告セグメントの利益は、税引前四半期利益をベースとしており、セグメント間の収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	連結
	フィナンシャルテクノロジー事業	マーケティングテクノロジー事業	インキュベーションテクノロジー事業	ロングタームインキュベーション事業			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
収益							
外部収益							
リカーリング型事業から生じる収益	4,675	6,582	—	1,193	12,449	—	12,449
営業投資有価証券に関する収益	—	—	5,270	—	5,270	—	5,270
その他の収益	1	12	221	5	240	160	400
金融収益	0	1	0	0	1	0	1
持分法による投資利益	73	△3	167	907	1,143	—	1,143
外部収益計	4,749	6,591	5,658	2,105	19,104	160	19,264
セグメント間収益	50	13	34	0	97	△97	—
収益計	4,798	6,605	5,692	2,106	19,201	63	19,264
セグメント利益	2,101	256	4,988	605	7,950	△1,913	6,037

- (注) 1. 報告セグメントの利益の金額の調整額△1,913百万円には、セグメント間取引消去△2,001百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益2,587百万円及び全社費用△2,499百万円が含まれております。全社収益は主に本社機能から生じる金融収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント間収益には、リカーリング型事業から生じる収益、その他の収益及び金融収益に関するものが含まれております。
3. セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の税引前四半期利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	連結
	フィナンシャルテクノロジー事業	マーケティングテクノロジー事業	インキュベーションテクノロジー事業	ロングタームインキュベーション事業			
	百万円	百万円	百万円	百万円			
収益							
外部収益							
リカーリング型事業から生じる収益	5,094	6,272	—	707	12,073	—	12,073
営業投資有価証券に関する収益	—	—	13,728	—	13,728	—	13,728
その他の収益	0	45	210	160	416	133	549
金融収益	1	6	1,181	△1	1,187	10,214	11,401
持分法による投資利益	96	△8	1,110	1,161	2,358	—	2,358
外部収益計	5,191	6,315	16,229	2,027	29,762	10,347	40,109
セグメント間収益	35	24	105	0	164	△164	—
収益計	5,225	6,339	16,334	2,027	29,925	10,183	40,109
セグメント利益	2,228	370	15,522	1,134	19,254	8,171	27,425

(注) 1. 報告セグメントの利益の金額の調整額8,171百万円には、セグメント間取引消去△2,612百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益13,301百万円及び全社費用△2,518百万円が含まれております。全社収益は主に本社機能から生じる金融収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント間収益には、リカーリング型事業から生じる収益、その他の収益及び金融収益に関するものが含まれております。

3. セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の税引前四半期利益と調整を行っております。

前第2四半期連結会計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	連結
	フィナンシャルテクノロジー事業	マーケティングテクノロジー事業	インキュベーションテクノロジー事業	ロングタームインキュベーション事業			
	百万円	百万円	百万円	百万円			
収益							
外部収益							
リカーリング型事業から生じる収益	2,373	3,251	—	677	6,301	—	6,301
営業投資有価証券に関する収益	—	—	4,968	—	4,968	—	4,968
その他の収益	0	8	113	4	126	81	207
金融収益	0	0	0	0	0	0	0
持分法による投資利益	35	△2	188	623	843	—	843
外部収益計	2,409	3,257	5,269	1,305	12,239	81	12,320
セグメント間収益	36	7	19	0	63	△63	—
収益計	2,445	3,264	5,289	1,305	12,302	18	12,320
セグメント利益	1,083	78	4,916	485	6,562	△931	5,632

(注) 1. 報告セグメントの利益の金額の調整額△931百万円には、各報告セグメントに配分していない全社収益286百万円及び全社費用△1,217百万円が含まれております。全社収益は主に本社機能から生じる金融収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント間収益には、リカーリング型事業から生じる収益、その他の収益及び金融収益に関するものが含まれております。

3. セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の税引前四半期利益と調整を行っております。

当第2四半期連結会計期間(自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	連結
	フィナンシャ ルテクノロジー 事業	マーケティ ングテクノロジー 事業	インキュベ ーションテク ノロジー事業	ロングター ムインキュベ ーション事業			
	百万円	百万円	百万円	百万円			
収益							
外部収益							
リカーリング型事業 から生じる収益	2,624	3,060	—	385	6,068	—	6,068
営業投資有価証券に 関する収益	—	—	9,834	—	9,834	—	9,834
その他の収益	0	45	105	6	156	67	223
金融収益	0	1	1,162	△0	1,163	10,220	11,382
持分法による投資 利益	50	△7	1,112	603	1,758	—	1,758
外部収益計	2,675	3,098	12,214	993	18,980	10,286	29,266
セグメント間収益	19	11	98	0	127	△127	—
収益計	2,693	3,109	12,311	993	19,106	10,159	29,266
セグメント利益	1,120	146	11,886	536	13,689	8,862	22,551

- (注) 1. 報告セグメントの利益の金額の調整額8,862百万円には、セグメント間取引消去△91百万円、各報告セグメントに配分していない全社収益10,502百万円及び全社費用△1,549百万円が含まれております。全社収益は主に本社機能から生じる金融収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント間収益には、リカーリング型事業から生じる収益、その他の収益及び金融収益に関するものが含まれております。
3. セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の税引前四半期利益と調整を行っております。